

会津若松市政だより

発行所 会津若松市栄町
会津若松市役所
編集兼発行人 新辰辰五郎
定価 5.00

人口動態

(3月1日現在)

世帯数	19,507(+19)
常人口	98,553(+94)
現在人口	47,004(+34)
出生	51,549(+60)
死亡	74件
転入	232件
転出	246件
結婚	75件
離婚	310件

(2月中)

ご信任に さらなる市政の発展へ

去る三月一日、任期満了に付託に任ずる責任の重大さを痛感し、不肖の身に鞭打つる週年を記念した各種事業の再興に、再度立候補いたしました。尚一層の努力を傾注する覚悟でございます。

去る三月一日、任期満了に付託に任ずる責任の重大さを痛感し、不肖の身に鞭打つる週年を記念した各種事業の再興に、再度立候補いたしました。尚一層の努力を傾注する覚悟でございます。



市長 横山氏三選

投票率七三・八二パーセント

あり、今後の四年間未解決の問題が山積している会津若松市を、さらなる市政発展のために、市政運営にあたるべく、再度立候補いたしました。公選では初の三選市長でもたのであります。

投票の結果 (昭和35.3.1執行)

投票所別	投票所	選挙権者数	投票した者数	投票率
若松	オ	3,683	2,720	73.85
	イ	5,972	4,430	74.18
	ロ	4,672	3,399	72.75
	ハ	3,682	2,671	72.54
	ニ	3,411	2,504	73.41
	ホ	4,781	3,410	71.32
	ヘ	5,573	3,862	69.30
	ヘ	4,363	3,262	74.77
湊	町北	1,284	959	74.69
	赤井	441	359	81.41
	共和	618	477	77.18
	原田	467	342	73.23
	田代	103	78	75.73
一策	オ	2,567	1,723	67.12
	イ	403	280	69.48
神指	オ	1,806	1,043	79.86
	イ	690	547	79.28
門田	オ	1,127	836	74.18
	イ	1,742	590	79.51
	ロ	317	283	89.27
	ハ	1,062	811	76.37
大戸	オ	602	477	79.24
	イ	932	703	75.43
	ロ	372	282	75.81
	ハ	536	433	80.78
	ニ	874	662	75.74
東山	オ	226	174	77.00
	イ	274	197	71.90
	ロ	384	298	77.60
	ハ	242	189	78.10
	ニ	62	59	95.16
合計	オ	118	97	82.20
	イ	283	247	87.28
	ロ	602	466	77.41
	ハ	134	112	83.58
	ニ	158	128	81.01
合計		54,637	40,334	73.82

せきりの予防

最近、集団赤痢が頻発しています。衛生課では細菌光線照射機を、

成人病の予防について

皆様方既に御承知のことと思えますが、成人病予防対策の一環として、会津若松保健所予防相談所を次のように開設致しましたので、お気軽に相談されますようお願い致します。

成人病の予防

一、日時 毎月、月曜、二、三、四、五、六、日、午後一時より午後三時まで

自衛官募集

陸海空 自衛官募集 陸海空 自衛官募集

赤痢菌は必ず口から入る

赤痢菌は必ず口から入る。赤痢菌は必ず口から入る。

赤痢菌は必ず口から入る

赤痢菌は必ず口から入る。赤痢菌は必ず口から入る。

成人病の予防

一、日時 毎月、月曜、二、三、四、五、六、日、午後一時より午後三時まで

自衛官募集

陸海空 自衛官募集 陸海空 自衛官募集

赤痢菌は必ず口から入る

赤痢菌は必ず口から入る。赤痢菌は必ず口から入る。

赤痢菌は必ず口から入る

赤痢菌は必ず口から入る。赤痢菌は必ず口から入る。

赤痢菌は必ず口から入る

赤痢菌は必ず口から入る。赤痢菌は必ず口から入る。

赤痢菌は必ず口から入る。赤痢菌は必ず口から入る。

赤痢菌は必ず口から入る

赤痢菌は必ず口から入る。赤痢菌は必ず口から入る。

赤痢菌は必ず口から入る

赤痢菌は必ず口から入る。赤痢菌は必ず口から入る。

赤痢菌は必ず口から入る

赤痢菌は必ず口から入る。赤痢菌は必ず口から入る。

赤痢菌は必ず口から入る

赤痢菌は必ず口から入る。赤痢菌は必ず口から入る。

赤痢菌は必ず口から入る

赤痢菌は必ず口から入る。赤痢菌は必ず口から入る。

赤痢菌は必ず口から入る

赤痢菌は必ず口から入る。赤痢菌は必ず口から入る。

赤痢菌は必ず口から入る

赤痢菌は必ず口から入る。赤痢菌は必ず口から入る。

赤痢菌は必ず口から入る

赤痢菌は必ず口から入る。赤痢菌は必ず口から入る。

赤痢菌は必ず口から入る

赤痢菌は必ず口から入る。赤痢菌は必ず口から入る。

赤痢菌は必ず口から入る

赤痢菌は必ず口から入る。赤痢菌は必ず口から入る。

赤痢菌は必ず口から入る

赤痢菌は必ず口から入る。赤痢菌は必ず口から入る。

赤痢菌は必ず口から入る

赤痢菌は必ず口から入る。赤痢菌は必ず口から入る。

赤痢菌は必ず口から入る

赤痢菌は必ず口から入る。赤痢菌は必ず口から入る。

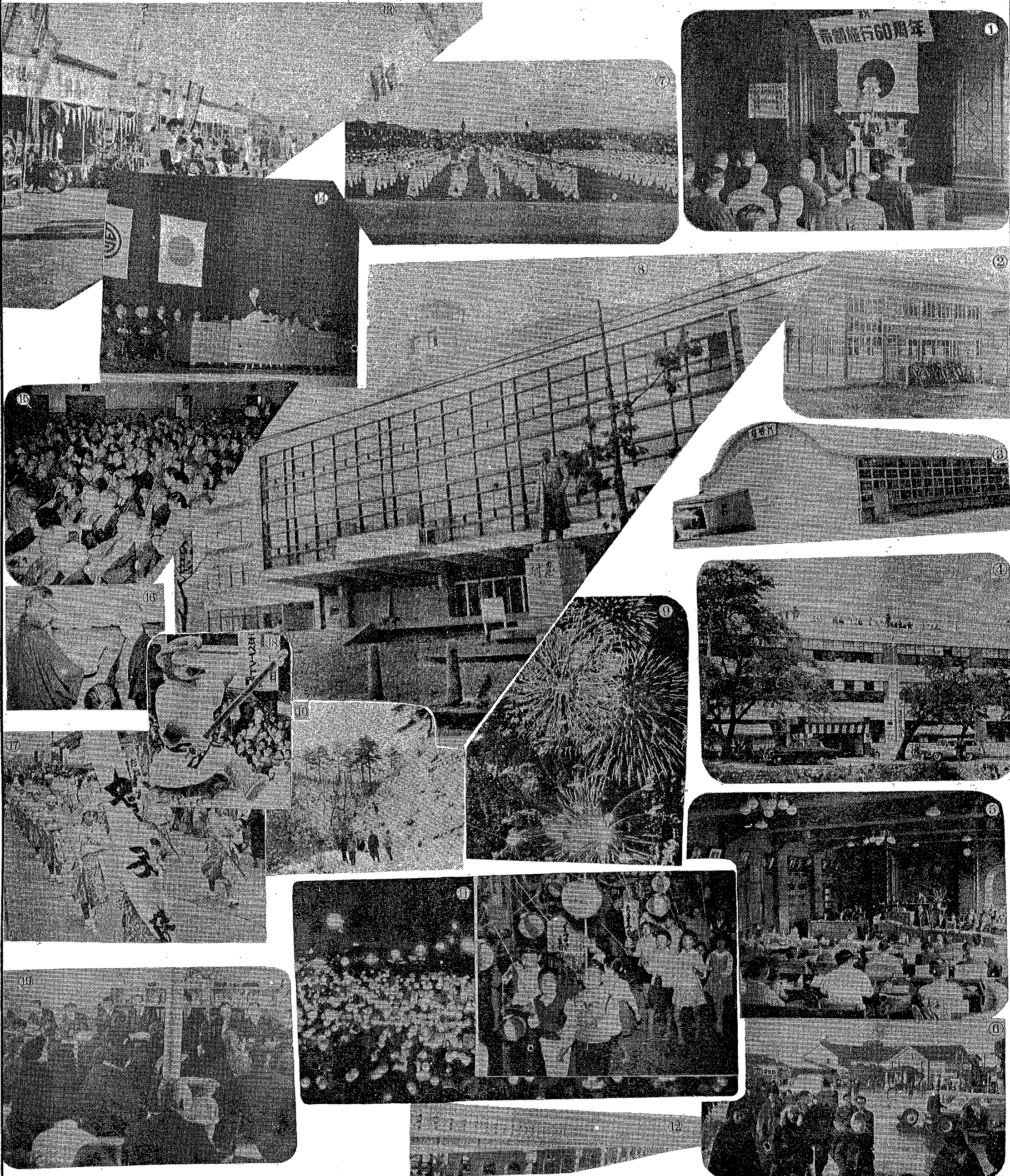
市制60周年の足あと

夏は青嶺、冬は白銀の山々の中はぐくまれてまいりましたこの会津若松市も昨年四月で六十才を迎え、これを記念して昨年は市制施行六十周年の記念行事がはなやかにひろげられました。この多彩な行事の数々をこゝにもう一度写真によつてふりかえってみましょう。

まず四月にはこの六十周年の式典が市議会の

議事堂で行われ、又又四保育所の完成を見五月には懸案一中の屋内体操場、城西小学校の建設が完了し、又市議改選による新議員の初顔合せや市民体育祭もこの日に行われました。

八月を迎え会津の東西を結ぶ釧路橋が完成し、又公聴活動の一端として市政懇談会が市内六十九ヶ所におい



て行われました。九月には恒例の会津まつりがはなばなしく蓋開けし白虎行列や山車まつりで市民を湧かせました。特にこの年は花火や提灯行列など六十周年を祝してにぎやかにとり行われました。又市内の老令者を招待しての榮楽座における敬老会も大にぎわいでした。更に十月には才七回県農業共進会が本市において行われ、市内九会場に県内各地からの出品物が陳列され、約三十万の人数でにぎわいました。

冬になつて年の瀬もせまってきた十二月には吉ヶ平ダム建設同盟会が結成され更に駅前広場拡張に関する調定が成立しましたが、何と云つても特筆すべきものは公会堂の改築であり、この十二月に市民会館として新しく誕生し、その落成式が二十日厳粛に行われました。

市制施行六十周年記念行事、それはたしかにはなやかなものであり、今ふりかえつてみて楽しい思い出はありますが、この年を記念して設けられた諸施設などの意義をここで再びふり返つてみたとき、この記念行事は単にお祭りさわぎに終始したものでなく、未来への足場かためであったのです。そしてしかもこの窮屈な財政下にあつても円滑に進んだことは何と云つても市民と市政が形だけの結びつきでなく、市制六十年を卜して真にとけ合つたと云つても決して過言ではないと思ひます。

今後市制が百年、二百年と進んで行く上に、こうした歴史の一面面を写真により記録して後世の資料に役立たせて頂きたいと思ひます。